

研修だより

No.7

全校研が行われました

8月28日(月)に、1年2組担任辻先生、カモカモ学級担任常陸先生、増田先生の学級で全校研が行われました。低学年ブロック、特別支援ブロックそれぞれで「学ぶ授業」になるように授業内容がよく検討されていて、本校の研究が深まるような授業でした。また、夏休みが明けて間もなく、暑い中での授業でしたが子ども達もよく頑張っていました。事後研で出た意見などをまとめましたのでぜひご覧になってください。

1年2組 国語「やくそく」

授業者より

- ・「やってみたい」「楽しそう」を考えたときに、教科書にはない「なりきりおんどくかい」を設定した。
- ・班での活動をすると、自分と他人との違いに気付けることも目標の1つであった。
- ・自分と違う考えを認めたり、教えあったりすることを練習中。これから目指していきたい。

各ブロックより ○成果 △課題

低学年ブロック

- ペーパーサート、挿絵の使用→視覚的に理解を深め、集中力もUP。
 - いろいろなアイテムを使うことが効果的であった。
 - △1年生にとって、物語の続きを考えることが難しかった。
 - △三匹が約束をしてから降りたことを確認するなど、内容の確認を入れると良かった。
- 公開研に向けて、児童の学習規律など基本的な力を高めていきたい。



中学年ブロック

- ワークシートの吹き出しや表情などが効果的であった。
 - ノートの書き方、話の聞き方などとても素晴らしかった！
 - △活動が盛りだくさんで、学習の1番の目的からそれてしまう。
 - △教科書に立ち返る場面があるとよいと思った。
- 公開研に向けて、課題がシンプルになるようにしていきたい。



高学年ブロック

- 表情の例を投影機で紹介するなど、みんなができるようになることを意識しているのがよかった。
 - △自由度は少なく「やってみたい」が実現される内容であったか。
 - △グループで活動が難しく、ペアなどで取り組む方が適切では？
 - △活動が多かった。本時では「ここ！」としぼった方が良かった。
- 公開研に向けて、アイテムを使う使わないなどの判断を子どもができるようにしていきたい。



カモカモ学級1・2年生 自立活動「カモカモ魚釣りをしよう」

授業者より

- ・ブロック研で3・4年生が行った学習をもとにすることで、イメージをもちやすくする。
- ・1・2年生と一緒に活動するのが今回で3回目。関係性は十分にできていない。
- ・魚釣りを個人で楽しむ事ができるので、みんなでルールを考えて楽しく活動できるようにしたい。
- ・2つのグループに分けることで、指導はしたが競争のようになってしまった。

特別支援ブロックより ○成果 △課題

○アイテムの準備があつてよかった。子どもの立つ位置、片付ける場所などが明確になり、児童の参加につながった。

△普段と違う環境で、落ち着きがなくなってしまった。

△活動は楽しんでいたが、ルールの確認などに時間がかかってしまった。ルールやポイントの説明は、内容や情報量を精査するようにしたい。

公開研に向けて、T1とT2の役割をはっきりとさせていきたい。



傳法谷指導主事より

豊成小学校が目指す授業は「**ちょい複線型**」授業である。

ポイント!

- ①クラスルームで活動の見通しをもたせる。
- ②課題を自己選択させる。
- ③役割をもたせ、傍観させない。
- ④途中参照、他者参照



十分な
アウトプット
の時間の確保

1人1台端末で
これらが可能に!

加藤指導主事より

自立活動について

○自立活動は6区分27項目に分けられていて、目標を明確にすることが大切である。

○目標が達成されているかどうかを授業者が評価する。

→個人の目標は達成されているかの評価や目標達成のための手立てを考えることが重要。

○児童の実態に応じて、長期目標、短期目標を立て実現可能か否かを考えることが必要。

○児童への指示は文字が多かった→イラスト・動画・図など視覚的に理解出来るようにする配慮が欲しい。

○ルールを守らせることを意識すると、自立活動ではなくなってしまう。

これらを意識して、明日からの授業作りに生かしていきましょう♪

お忙しい中、授業を公開してくださった3人の先生、また授業作りに携わった低学年ブロックや特別支援ブロックの先生方、本当にありがとうございました!